

岡崎市交通政策会議

平成20年3月25日設置
平成20年8月26日連携計画策定



概要

鉄道や既存のバス路線と連携した利便性の高い公共交通ネットワークの構築に向けて、基幹となるバス路線設定のための実証運行や交通拠点間快速バスの実証運行、交通空白・不便地域における乗合タクシー等の実証運行を行い、さらには、公共交通情報の提供充実や公共交通利用に対する市民行動の変革を推進し、公共交通の活性化及び再生を図る。

○基幹バスの実証運行

矢作地区～市民病院、額田地区～市民病院
◇全市的な基幹バスネットワークの構築に向け、ネットワークの弱い市内東西軸における**基幹バス路線設定のための実証運行**を行う。

岡崎エクスプレス(JR岡崎～名鉄東岡崎～都市拠点)
◇バス交通活性化実験として、移動需要の多い交通拠点・中心市街地・都市拠点間を結ぶ**快速バスの実証運行**を行う。

○乗合タクシーの実証運行

◇市中山間部の下山地区及び宮崎・形埜・豊富地区において、住民の主体的・組織的な取り組みのもと、**乗合タクシーの実証運行**を行う。

○公共交通の利用促進策の実施

◇市内全図、路線図、系統情報、バス停位置、主要駅発着のバス運行情報、主要施設などをまとめた**公共交通マップ**を作成し、バス等の利用促進を図る。
◇秋の市民まつりの2日間を「公共交通に親しむ日」として、**公共交通利用促進キャンペーン**を実施する。
◇市内事業所の通勤交通の実態を把握し、**事業所を対象としたモビリティマネジメント**を実施する。

